

## 第134回・鷹ノ巣山(箱根)のご案内

( 一般向き ) (参照)山と高原地図「箱根」

鎌倉時代、箱根越えの幹線道路だった湯坂路の一角、女性的な千筋の滝を経て、展望の良い浅間山は広い草原もあり、休憩にはもってこいの場所です。アジサイや紅葉に時期は人気があります。鷹ノ巣山の尾根をから下山は男性的な飛竜の滝経由で、旧街道の畑宿へ下りますが、沢沿いや旧街道の石畳の路は滑り易い足場には注意しよう！

1.月 日	2011年 7月13日(水)(雨天の場合は、14日に延期、翌日も雨天の時は中止します)
2.集 合 (接続)	<p>(小田急)小田原駅ホーム(進行方向前)箱根方面 8:30分集合。8:40に乗車。</p> <p>小田原発 8:40 湯本着 8:56 - 9:06 発 登山電車 小湧谷着 9:40</p> <p>続時間は変わる場合があります。</p> <p>(小田急線) 町田発 7:22 相模大野発 7:25 海老名発 7:34</p> <p>本厚木発 7:38 伊勢原発 7:45 小田原発 8:40 箱根湯本着 8:56</p> <p>(東海道線) 横浜発 7:28 戸塚発 7:38 大船発 7:44 藤沢発 7:49</p> <p>茅ヶ崎発 7:57 小田原着 8:25</p> <p>(相鉄線) 横浜発 6:52 - 海老名着 7:27 (乗換え 7 分)</p>
3.コース	<p>小田原駅 湯本駅(箱根登山鉄道) 小湧谷駅 20分 千条(ちすじ)の滝 30分</p> <p>小湧谷分岐 10分 浅間山(802m) 10分 小湧谷分岐 15分 鷹ノ巣山(834m) 15分 湯坂路入口 20分 飛竜の滝 30分 畑宿 バス20分</p> <p>(バス、約1時間に2本) 湯本駅 (歩行時間 2時間30分)</p>
4.持参品	・弁当、水筒、雨具、ザックカバー、防寒具、帽子、手袋、地図、コンパス、カップ、ストック(杖)、シート、健康保険証、嗜好品、その他、必要なもの。
5.天 気	<p>天候については、前日の夜(17時以降)目的地の気象庁、天気予報電話、177により翌日の6~12時の降水確率が30%未満の場合は実施、40%以上の場合は、延期(または、中止)します。</p> <p>お問い合わせは、井上 046-259-3100、木村 080-1007-2315、芝崎 042-741-0089、柴田 045-824-9003、伴 090-1534-6928、山野 0466-87-6141、東 045-941-7624 迄</p>
6.申込み	<p>参加者全員、傷害保険に加入しますので、事前申込みをお願いします。</p> <p>(電話、FAX、葉書、e-mail)</p> <p>(申込み先) 〒240-0033 横浜市保土ヶ谷区境木本町 45-4 木村和男</p> <p>TEL&amp;fax 045-714-5146、E-mail:kazuo-k@dp.u-netsurf.ne.jp</p> <p>✂ 申込み締め切り 7月 6日(水)</p>
7.その他	<p>・千条(ちすじ)の滝：高さ3m、幅2.5m、すだれ状に流れる優美な女性的な滝。</p> <p>・鷹ノ巣山城址：秀吉が小田原攻めに備えたといわれる山城址。(詳細、不明)</p> <p>・飛流の滝：上段1.5m、下段2.5mの二段ノ滝で、県下最大級、ダイナミックな滝。</p> <p>・畑宿：旧街道の間の宿として栄え、多くの茶屋があり、蕎麦、アユの塩焼き、寄木細工が人気があったとか。現在でも伝統工芸の職人が集まり、製作工程を見学出来る。</p>

安全確保は自己責任です。もし、傷害事故が発生した場合、「保険の補償範囲」を超える場合は、一切、自己負担になります。(会則7、10条) お互いに気をつけましょう！

会員各位

2011.6.30  
神奈川健生ハイキングの会

安全確保は自己責任です。もし、傷害事故が発生した場合、「保険の補償範囲」を超える場合は、一切、自己負担になります。(会則7、10条) お互いに気をつけましょう！